

特集

博物館は変わるか
地域とつながる現場のパワーがカギに

6

第2特集

自治体のIR誘致レース本格化
大阪、長崎が先行 横浜も有力

30

2	河村小百合の直言
4	ニュース & インサイド
5	霞が関 底流伏流 (観光庁) 民泊新法施行、届け出は低調 自治体の独自規制に改善要請へ
38	グローカルインタビュー 北海道ニセコ町長 片山 健也氏
40	地方創生の旗手 宇和島プロジェクト社長 木和田 権一氏
42	新・奮闘地方議員 愛知県豊橋市議会議員 尾崎 雅輝氏
44	予算審議・決算審査 基本と実践 稲沢 克祐氏 決算審査の要点①
46	人口減少時代の上下水道経営 菊池 明敏氏 職員のプロパー化による人材育成と技術継承
48	田園回帰の時代 藤山 浩氏 域内循環で所得の1%取り戻し
50	人材ビッグバンのススメ 神門 善久氏 自給自足めざす和歌山県色川地区-2
52	自治体防災の要諦 河田 恵昭氏 タイムラインの準備と活用
54	官民協働の公共改革 奥村 裕一氏 基盤としてのデジタル社会活用

56	大学の明日を考える 小川 洋氏 私立大学が閉校するとき
58	Interview首長 北海道七飯町長 中宮 安一氏
59	ニュース・ウォッチング
64	Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉44体の恐竜を横や上から鳥瞰

福井市から、えちぜん鉄道とコミュニティバスを乗り継いで約1時間。ドーム型天井の福井県立恐竜博物館(勝山市)は平日で600~700人、5月の連休ともなると一日に1.3万

人の来館者でにぎわう。インバウンド客にも人気があり、英韓中(簡体字、繁体字)国語のパンフレットが活躍する。人気の秘密は全身44体の恐竜を、回廊などを歩きながら、

横や上から鳥瞰できること。県内発掘の恐竜コーナー(写真上)ではフクイサウルス・テトリエンシスなど地名を冠した恐竜が並ぶ。(文=可部 繁三郎、写真=山田 哲也)